

## 名古屋アイリスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS  
 ~ ローターに輝きを LIGHT UP ROTARY ~  
 2014-15 年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K ホアン

例会日:毎週水曜日 13:00~14:00  
 例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋  
 創立:2013 年 6 月 5 日  
 会長:荒山 久美 「進化するアイリス」



- 斉唱 手に手つないで
- 司会 島村恵三 会員
- 出席者報告 出席者数 26 名 / 会員数 35 名  
出席率 74.3%  
前々回(第 92 回)修正出席率は 82.9%(29/35)

### ■ 本日のゲスト・ビジター紹介

特別代表 名古屋北 RC 浦野三男 様  
 パストガバナー 名誉会員 名古屋北 RC 田嶋好博 様  
 名誉会員 名古屋北 RC 水野吉紹 様  
 村田実樹 様、早川圭一 様

### ■ ニコボックス報告

特別代表 名古屋北 RC 浦野三男 様  
 荒山会長、藤森幹事を始め役員の皆様一年間ご苦  
 労様でした。感謝申し上げます。  
 パストガバナー 名誉会員 名古屋北 RC 田嶋好博 様  
 お邪魔いたします。  
 名誉会員 名古屋北 RC 水野吉紹 様  
 荒山会長 藤森幹事 一年間本当にお疲れ様で  
 した。

### 荒山久美 会長

今年度最終例会です。かよわい私を支えて下さ  
 った皆さまに感謝申し上げます。

### 安井会長エレクト

荒山会長、藤森幹事 1 年間御苦勞様でした。  
 これで終りとは思わないで下さいね。次年度も御  
 指導下さります様お願い申し上げます。

### 櫻井孝充 会長

荒山会長、藤森幹事、1 年間あいりす RC のた  
 め御人力を賜り心よりお礼申し上げます。これに  
 引き続き今後共よろしく御指導賜りますようお願い  
 申し上げます。感謝。

### 藤森 淳 幹事

本年度最後の例会になりました。やっと終わっ  
 たとホッとしております。これからは、1 会員と  
 してクラブをもり立てていきたいです。

### 綿貫達雄 会員

1 年間社会奉仕活動にご協力頂き有難うござい  
 ました。おかげ様で無事委員長約をつとめ上げる  
 ことができました。感謝

### 加藤正広 会員

荒山会長、藤森幹事 本当におつかれ様でした。  
 ありがとうございました。

### 安井嗣博 会員

入院しておりました。病気に関して卓話が 3 回  
 できるぐらい知恵をつけました。

### 藤谷 猛 会員

荒山会長、一年間大変お疲れ様でした。でも、皆さ  
 さんが頼りにしているので、まだまだ楽はできそうに  
 ありませんね。これからもご指導よろしくお願い致

します。

#### 鬼頭容子 会員

荒山会長、藤森幹事、1年間お疲れ様でした。ありがとうございます。

#### 村田実樹 会員

よろしく願いいたします。

### ■ 幹事報告

一年前、特別代表浦野様より荒山・藤森丸の船出とのお言葉を頂きました。船を沈めることなく一年を終えることができたのも荒山会長を初め会員の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

次年度の安井・島村丸のすばらしいご活躍を祈念いたします。

### ■ 会長挨拶

今年度の最終例会の日となりました。本日も会員の皆様にはご参集いただきありがとうございます。

荒山年度の最後の例会ということで、先ず会員の皆さまのご理解とご協力を得られこの1年間、滞りなくまた楽しく例会を運営することが出来ましたことに感謝申し上げます。今からお話させていただくことは、私も何度も話題にさせていただきましたので、「聴き飽きたわ」と思われる会員さんもいらっしゃると思いますが、年度の途中で入会された方もいらっしゃるということで、少々の間お付き合いください。

名古屋アイリスロータリークラブが設立されてから2年が経ちました。先週は2歳のお誕生日例会も迎えることが出来ました。振り返れば、本日まで出席の田嶋 PDG にお声をかけていただき、水野名誉会員から多くを教えられながら最初はほんの数人が集まる仮例会でした。時にはガバナー事務所の一室を借り、時には栄のお洒落なカフェラウンジで、時には例会場探索のためにホテルの小

宴会場での仮例会でしたが、その時から数えれば、早4年の月日が流れました。チャーターメンバーの会員の方は周知のことですが、荒山は昨年度、創立幹事として右も左もわからないまま動き廻り、理事会ではお叱りを受けながら、例会が始まってもなかなか落ち着けず、文字通りバタバタ状態の初年度を過ごしました。幹事に落ち着きがないのですから、例会自体が落ち着くわけがありません。参加している会員の方も、会長が何か話され、続いて幹事が何か報告してお食事を一緒にいただいて、それから何をしたいのか？と思われていたのではないのでしょうか？毎週例会に参加して、奉仕活動しなさいと言われても、いったい何をしたいのか？また、協力、協力って幹事は言うけど、お金なの？モノなの？何を協力すればいいの？と、思われたことと思います。



このクラブは2013年6月の設立時、33名の会員でスタートいたしました。33名中私も含めた30名がロータリーを知らない「シロウト」でした。仮例会の時から田嶋 PDG をはじめ、浦野特別代表や地区の委員がかわるがわるお越しになってレクチャーをしていただきました。33名の殆ど面識もなかった者通しがいきなり「集合！」と号令をかけられて集まったものの、性別、年齢、職業も折り合うことがないので、ぎこちない例会になって当たり前のことだったと思います。また、殆どの会員さんは経営者ですから、自分が部下に命令することがあっても、全くの他人からあれやれこれやれと命令されても、ただただ混乱するばかりだったのではないのでしょうか？ それでも形だ

けは一応ロータリークラブの例会をなしていたと思いましたが、正直申しますと、幹事時代の一時期、新設のクラブより既存のクラブに入れていただいていた方が、楽だったろうし、良かったのではないと思うばかりで、いくら外部から指導や薫陶を受け続けても、会員間の相互理解が進まなければアイリスが瓦解してしまうのではないかと悩み続けました。昨年7月の会長就任時にはなおさらいっそうそう感じていました。「突然変異」で就任した会長なのだから、何せ新しいクラブなのだから、何も知らなくて当たり前なのだし、無知を理由にお叱りを受けても「十分に指導を受けていないので・・・」と答えて、開き直ればいいのではないと思うばかりでした。それに、もう一つの大きな特徴である名古屋市内で一番女性会員の比率の高いクラブという事実を前面に出して、急ぐことは一切なく、徐々に「アイリス」というまことにもってかわいい響きの当時の会員皆で考えたクラブ名をこの地方に浸透させていければいいと感じるようになりました。

名古屋アイリスロータリークラブは、もちろん名古屋北ロータリークラブを親クラブにしてできたクラブです。親クラブを前にして申し上げにくいのですが、ほんとうに多くの支援をいただきました。とはいうものの、親クラブからの会員移動は一切ありませんでした。北クラブにとって、アイリスは末っ子にあたります。沢山の子供がおりますと、長男、長女は親の元でしっかりと育てられるのですが、もう4番目、5番目ともなりますと、親もいい加減疲れてまいりますから、育て方も相当おざなりになります。子供の方も自分の置かれた境遇を理解するのが早く、変化には敏感に対応しようとする傾向があります。事務局のない当クラブはまだ多くの事務支援はいただいておりますが、ここは、末っ子らしく例会運営、会員間の親睦や奉仕活動については独自に考え行動してきたお陰で、親がそこに居なくても何とかひと

り立ちしているようになってきたのではないかと感じます。今後はいっそう自分で考える力をつけて、親クラブの事務局からも独立できるようにしてまいりたいと思っております。なにとぞあと暫くの間、親鳥の羽根の中に居させていただけますようお願いをいたします。

それでは今年度の方針である「進化するアイリス」について、委員会毎にどれくらい進化することができたのか私の感想を述べたいと思います。

クラブ管理運営については先ず、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋の社長でいらっしゃる後藤会場監督を始め、多くのホテルスタッフの皆さまにご負担を掛けました。落ち着いた雰囲気のある会場と美味しい食事はロータリークラブの例会に相応しく、アイリスのチャームポイントになりました。司会を含む例会運営、ニコボックスでは島村副幹事が、担当会員数が少ないにもかかわらず、上手に運営をしてくださいました。年4回の親睦例会では加藤委員長がねじり鉢巻き状態で会員の皆様を楽しませる工夫をして下さいました。昨年末のクリスマス家族例会は特に素晴らしく、親睦委員の会員さんの結束力で本当に楽しい夜にさせていただきました。当時の集合写真を見ますと皆が笑顔で写っていて印象に残る親睦例会でした。例会変更時のメーキャップデスクは面倒でしたでしょうか？今後は何か改革案を出していきたいと思えます。親睦活動内での同好会については細川会員の温かいご指導のもとゴルフが定着しつつあります。八神前年度会長が提案した他の趣味の会は会員の皆様の中で実際進行しておりますでしょうか？荒山はゴルフの情報だけは把握していますが、グルメ・ワインの会なども2-3度昨年度は実施していましたので、会員数が少ないながら魅力のある同好会が徐々に出来ると親睦の幅が広がると思えます。広報活動において今年度は進化がありました。藤谷委員長にとっても素敵なHPを作成

していただきました。昨年度までは急ごしらのありきたりの体裁で、HP で確認してくださいとはアイリス外部の人に言えなかったのですが、今年度は会長としてうちの HP を観て下さいと胸を張って言えるようになりました。

次に奉仕プロジェクトについて振り返りたいと思います。限りある会員数ということで、当クラブでは国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学の4つのプロジェクトを安井会長エレクトにまとめていただきました。委員会やロータリーアクトの例会参加など、細々としたものが数多くある中、誠にありがとうございました。この部門についてはまだクラブとしての経験が短く関与する機会が少ないことなどから、まだ十分に理解が行き届いていないとまでは行かないのかもしれませんが、米山記念奨学会については、今年の4月からベトナム人留学生を迎えることができました。また、2017年度には、ロータリーアクトのお世話当番が廻ってくる予定で、嫌でも避けて通るわけにはいかなくなります。私も次年度は米山のカウンセラーと地区の財団への出向が決まっておりますので、更にロータリーの奉仕プロジェクトについて学習してクラブへフィードバックしたいと考えております。職業・社会奉仕では2年連続で綿貫委員長にお世話になりました。地区の委員会への参加や社会奉仕活動の計画や絞り込みをお願いしました。今年度についてはご存知の通り、つい先週の例会で名大病院小児科への目録贈呈を行うことができました。年間行事としては、ぎりぎり滑り込みセーフのタイミングでした。実のところ、今回は沖会員の力に頼るところが大きく、立案から寄付する品の買い付け、名大病院への搬入まで殆ど全てをこなしていただきました。この奉仕活動を通し、名古屋大学医学部附属病院が全国にある15の小児がん拠点病院の中で、もっとも多くの症例数を受け入れているリーディングホスピタルであること、また治り難い小児がんへ積極的に取

り組んでいること等について知ることができました。アイリスの奉仕活動の対象地域の中にこんな立派な医療機関があることを知りえたことだけでもうれしいことで、形を変えても次年度、次々年度も地域の望む社会奉仕活動を継続することが出来たらと、期待に胸がふくらんで参ります。

各奉仕プロジェクト活動における荒山の反省点は、せっかく各委員長が時間を割いて出席して下さっているのに、例会時に皆様への報告が少なかったことです。地区の各委員会からの情報をアイリスの会員の皆様に下ろしていただくことが、不足していたことを反省しています。今年度に関しては、いきなり委員長なのだから行って来いと言われて、出席したものの何だかわからなかった・・・としても、参加してきた事実だけでも例会時に報告をしなければいけませんでした。2年続けて専ら幹事だけが報告するというスタイルになっていましたので、改善の機会として、次年度の各委員長さんには参加してきた地区の委員会について例会時の報告をお願いし、アイリスの会員へ奉仕プロジェクトについて伝えていただきたいと思いません。

名古屋アイリスロータリークラブは、新しく設立されたクラブです。歴史を持ち得ませんので、伝統も儀式ばったしきりにも幸いあまり縁がございません。本日ここに出席されている会員さんの殆どは設立時からのピカピカのチャーターメンバーですし、新しく会員になられた方々も在籍年数で見るとチャーターメンバーと殆ど変わらないことになります。このクラブは会員ひとりひとりが協力し合って、意見を出し合って作り上げていく過程にあるクラブで、まだ何色にも染まっていないクラブです。ありがたいことに、名古屋きっての一流ホテルを例会場とさせていただいておりますが、リーズナブルな年会費で運営され、伝統的なクラブにはないフレッシュさと自由な雰囲気

を同時に持ち合わせております。見方を変えますと「稚拙でわがまま勝手な雰囲気」のクラブと感じられるかもしれませんが、名古屋で一番末っ子のクラブであることがなにもものにも代えがたいその特徴であると感じます。ロータリークラブとしての品格とルールを守り、これからも私達ひとりひとりが少しずつ、できる範囲でクラブ運営に携わり、ビジターやゲストの方々がまた戻って来なくなる、アットホームで暖かい、和気藹々とした面白いクラブ作りができればと願っています。

最後になりますが、我が儘ばかり言い続けた私に、嫌な顔一つせずに「扇のかなめ」としての役割に徹してくださった藤森幹事には特に感謝の気持ちを伝えたいと思います。一緒に普通の女の子、男の子に戻りましょう。ありがとうございました。またこんな若葉マークのロータリアンであった荒山を支えてくださった北ロータリークラブの名誉会員の皆様、当クラブの役員・理事の皆様、そして会員の皆さま、この1年間会長として本当に良い経験をさせていただき、また楽しく過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。私自身もこのクラブの中で、間違いなく進化できたと思っています。いよいよ3年目に突入し、進化し続ける名古屋アイリスロータリークラブを安井次年度会長へ託すことに致します。

来週からは幹事ともども「一会員」に戻りますので、皆様のお側で当クラブ自慢の美味しいお料理をいただきながら沢山おしゃべりしたいと思っていますので、改めてどうか宜しくお願い致します。

#### ■ 次回例会

- ・7月1日(水) 13:00～ グランコート名古屋
- ・卓話 安井会長
- ・島村幹事 年度方針発表